

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年3月31日

商工中金

## アフターコロナを見据え事業再構築に取り組む 勝沼醸造株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、事業の再構築への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（甲府支店）は、勝沼醸造株式会社様（本社：山梨県甲州市、代表者：有賀 雄二様）に対し、新型コロナウイルス感染症の影響に対応する設備資金等1億4,000万円を融資しました。なお、本件は、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、日本を代表するワイナリーの一つです。日本固有の甲州種のぶどうを用いたワインは、IWC（インターナショナル・ワイン・チャレンジ）銀賞受賞をはじめ、国内外から高い評価を得ています。

同社は、新型コロナウイルス感染症の影響により、直営レストランの営業時間短縮等を余儀なくされましたが、感染予防対策を施し万全の体制を整備しています。また、今回、本件にて調達した資金を活用し、「有形登録文化財を生かしたワイナリーの再構築」に取り組みます。

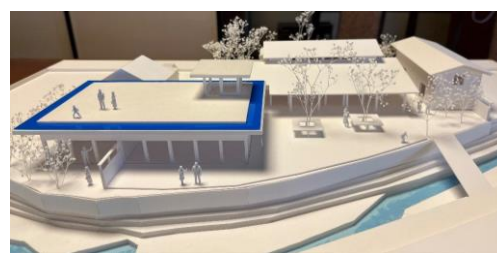
商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを通じた綿密な事業性評価を Value up レポート（※）にまとめ、同社の強みや財務上の課題を共有。公益財団法人やまなし産業支援機構と連携し事業再構築補助金の活用をサポートするとともに、ビジネスマッチング等複合的なソリューションを提供し、必要な資金を融資しました。尚、本件は、資本増強効果があり、かつ資金繰り安定化にも貢献できる資本性劣後ローンを適用しています。また、別途ワインを担保とした ABL（アセット・ベースト・レンディング）を適用した短期の資金枠を2億円に増額し、同社の財務構造改革もサポートしています。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

### 【勝沼醸造株式会社様の概要】

所在地	山梨県甲州市勝沼町下岩崎 371
代表者	有賀 雄二様
資本金	4,700万円
従業員数	28名（2022年2月現在）
設立	1949年10月
業種	ワイン製造業



【再構築後のワイナリー（完成予想）】